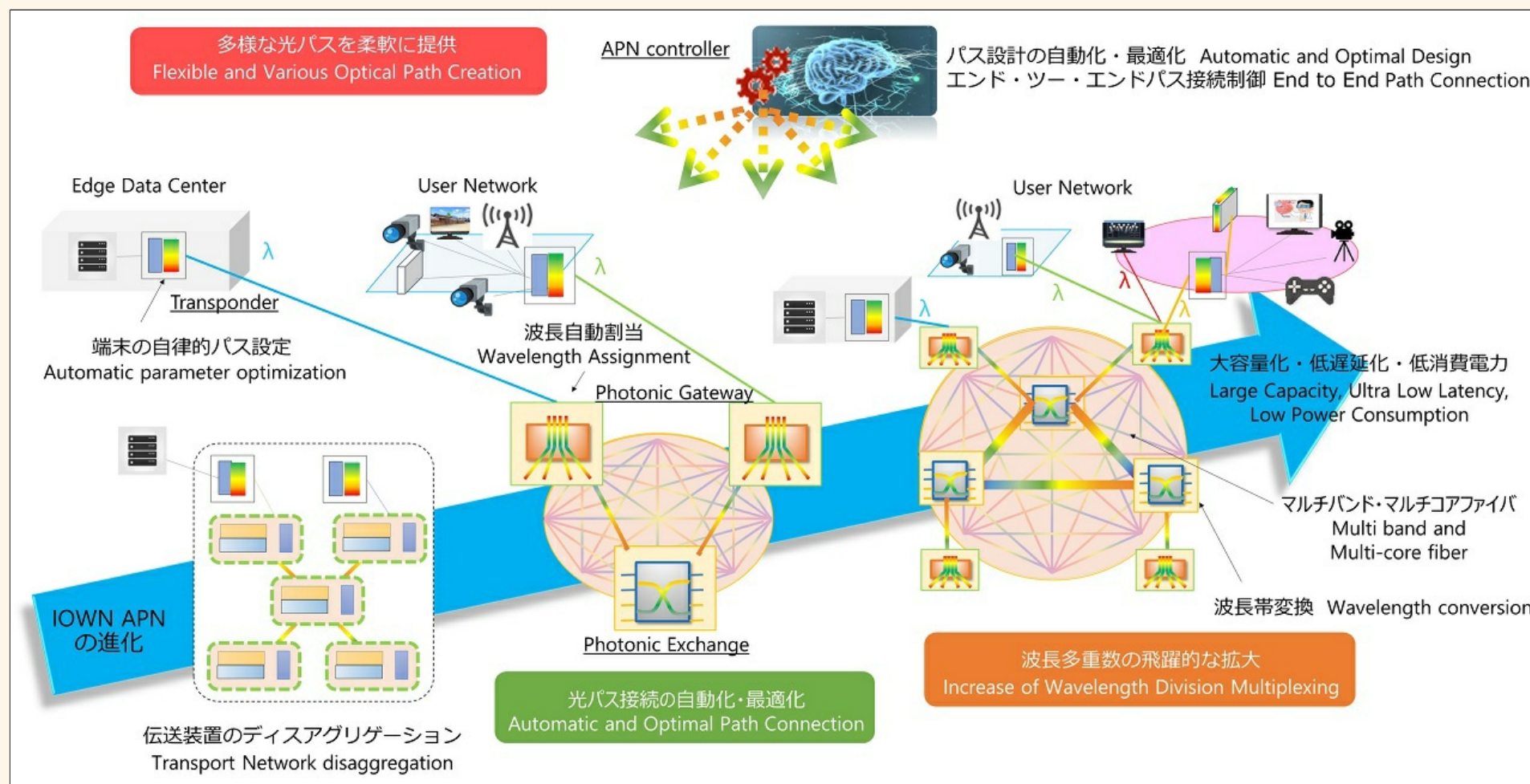




# 柔軟に光パスを提供することで多様なユーザ体験を実現します

### 概要

エンド・ツー・エンドの2地点間をオンデマンドで、高速・大容量・低遅延の光パスによってユーザが  
つなぎたいときにつなぎたい場所・相手とつなぎ、時間や場所の制約を受けない異次元の顧客体験を実現することを  
めざしています。



### 特徴

- お客様拠点を含む任意の2地点間を光パスによってオンデマンドで直結
- ドメインをまたいで任意の端末間をE2Eの光パスでつなぐことで低遅延サービスを実現

### 利用シーン

- リアルタイム性の高い映像伝送系サービスなど、エンターテインメント系サービス
- データセンタ間やお客様拠点間での大容量データの転送サービス

### 今後の展開

- 今後は、IOWN/APNの方式の仕様検討を進めるとともに、IOWNグローバルフォーラムへの提案、フィールド環境における技術検証の実施を予定しています。

### 出展社

日本電信電話株式会社、  
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社

問い合わせ先：rdforum-nw-ml@hco.ntt.co.jp